

指定管理者制度導入施設 年度評価シート

評価年度	令和7年度
------	-------

1 基本情報

公の施設名	相模原麻溝公園、相模台公園、相模大野中央公園
指定管理者名	麻溝公園グループパートナーズ（横浜緑地株式会社、株式会社協栄）
指定期間	令和6年4月1日から令和11年3月31日まで（5年間）
施設設置条例	相模原市都市公園条例
施設の設置目的	公共の福祉の増進に資する。（都市公園法第1条） 市民の憩いの場及び市街地のみどりの創出を図る。
施設概要	【相模原麻溝公園】（総合公園） ○所在地：南区麻溝台2317番1 ○供用開始日：昭和60年11月17日 【相模大野中央公園】（近隣公園） ○所在地：南区相模大野4丁目2番 ○供用開始日：平成2年1月8日 【相模台公園】（近隣公園） ○所在地：南区桜台21番（1.38ha） ○供用開始日：昭和45年4月1日
施設所管課	公園課、スポーツ施設課

2 管理実績

項目（単位）		令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度
相模台	【軟式野球場】利用者数合計（人）	8,600	7,374	4,567	5,455			
	【テニス場】利用者数合計（人）	13,094	13,567	11,369	10,820			
利用料金合計（円）		3,343,200	3,503,300	3,445,300	3,333,700			

3 成果指標の達成度

評価（5評価）	評価理由・委員会意見
S	グループとして、地域活性化及び緑化イベントの全指標で目標値を大幅に上回る成果を達成した。複数施設の特性を活かしながら、多様な取組みを通じて公園の魅力発信と地域への貢献を実現できた点は、高く評価できる。 今後も利用者のニーズに応えられるよう、創意工夫を重ねた公園の管理運営を期待する。 テニスコート及び軟式野球場共に目標値を下回る結果となったが、昨年度と比較し利用可能なコマ数が減少しており、雨天の影響など大きく受けていることも一因となっている。引き続き、多くの方に利用してもらえよう努めていただきたい。

指標1	
指標名（単位）	地域活性化に資するイベントの参加人数（人）
指標式と指標の説明	達成度（％）＝実績人数÷目標人数×１００

項目（単位）	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度
目標値（人）	-	-	3,000	3,200	3,500	4,200	5,000
実績値（人）	-	-	4,918	13,801			
達成度（％）	-	-	163.9%	431.3%	0.0%	0.0%	0.0%

指標2	
指標名（単位）	地域活性化に資するイベントの協働人数（人）
指標式と指標の説明	達成度（％）＝実績人数÷目標人数×１００

項目（単位）	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度
目標値（人）	-	-	90	100	110	130	150
実績値（人）	-	-	430	1,469			
達成度（％）	-	-	477.8%	1469.0%	0.0%	0.0%	0.0%

指標3	
指標名（単位）	地域活性化に資するイベントにおいて「今後、公園や地域で行うボランティア活動や、まちおこし等の活動に参加したいと思った」と回答した割合（％）
指標式と指標の説明	達成度（％）＝実績割合÷目標割合×１００

項目（単位）	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度
目標値（％）	-	-	50	55	60	65	70
実績値（％）	-	-	87	72			
達成度（％）	-	-	174.0%	130.3%	0.0%	0.0%	0.0%

指標4	
指標名（単位）	地域活性化に資するイベントにおいて「また、この公園に来よう」と思った人の割合（％）
指標式と指標の説明	達成度（％）＝実績割合÷目標割合×１００

項目（単位）	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度
目標値（％）	-	-	80	80	80	90	90
実績値（％）	-	-	97	89			
達成度（％）	-	-	121.3%	111.3%	0.0%	0.0%	0.0%

指標5	
指標名（単位）	緑化イベントの参加人数（人）
指標式と指標の説明	達成度（％）＝実績人数÷目標人数×１００

項目（単位）	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度
目標値（人）	-	-	640	720	800	900	1,000
実績値（人）	-	-	2,782	3,504			
達成度（％）	-	-	434.7%	486.7%	0.0%	0.0%	0.0%

指標6	
指標名（単位）	緑化イベントにおいて「今後、自分でできる緑化活動をしようと思った」と回答した人の割合（％）
指標式と指標の説明	達成度（％）＝実績割合÷目標割合×１００

項目（単位）	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度
目標値（％）	-	-	50	55	60	65	70
実績値（％）	-	-	24	89			
達成度（％）	-	-	48.0%	162.4%	0.0%	0.0%	0.0%

指標7	
指標名（単位）	緑化イベントにおいて「また、この公園に来よう」と思った人の割合（％）
指標式と指標の説明	達成度（％）＝実績割合÷目標割合×１００

項目（単位）	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度
目標値（％）	-	-	80	80	80	90	90
実績値（％）	-	-	96	95			
達成度（％）	-	-	120.0%	118.3%	0.0%	0.0%	0.0%

指標8	相模台公園
指標名（単位）	テニス場利用件数（件）
指標式と指標の説明	【指標の説明】 テニス場における年間の利用件数 【指標式】 達成度＝実績件数÷目標件数×１００ ※実績件数は１コマ（２時間）を１件としてカウントする。

項目（単位）	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度
目標値（件）	2,200	2,250	2,030	2,050	2,080	2,100	2,130
実績値（件）	2,031	2,144	2,059	1,999			
達成度（％）	92.3%	95.3%	101.4%	97.5%	0.0%	0.0%	0.0%

指標9	相模台公園
指標名（単位）	軟式野球場利用件数（件）
指標式と指標の説明	【指標の説明】 軟式野球場における年間の利用件数 【指標式】 達成度＝実績件数÷目標件数×１００ ※実績件数は１コマ（２時間）を１件としてカウントする。

項目（単位）	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度
目標値（件）	420	420	280	290	300	310	320
実績値（件）	233	223	190	180			
達成度（％）	55.5%	53.1%	67.9%	62.1%	0.0%	0.0%	0.0%

4 事業の実施状況

評価（5評価）	評価理由・委員会意見
S	企画提案事業では、各公園で実施した「防災フェア」が目標値を超える成果を上げ、累計1,294人の参加によって地域の防災意識向上に大きく貢献した。また相模原麻溝公園の熱気球搭乗企画は好評を博し、公園に対する関心喚起の重要な取組みとなった。 自主事業では、閑散期である2月の「やさいもマルシェ」により利用者層の拡大を実現し、福祉施設と連携した「園路マルシェ」の全42回の開催によって、来園者数増加と公園の活性化に大きく貢献している。 公園の魅力向上、地域活性化、事業者・出展者の収益確保という多角的な視点から、指定管理者は積極的に新規事業を検討・実施している。今後も、この姿勢を継続し、更なる工夫と創意工夫を期待する。

企画提案事業		※事業計画書の計画事業のうち大きなものを1～2つを記入	
主な事業名	実施時期	内容・回数・参加者・効果等	評価
【相模原麻溝公園】 SAGAMIHARAフェア 「クレマチスフェア」 「アジサイフェア・植物クラフト市」	5月4日 5月5日 6月1日	クレマチスとアジサイの開花時期に合わせて、「クレマチスフェア」と「アジサイフェア・植物クラフト市」を開催した。クレマチスフェアでは、クレマチス苗の展示・販売、クレマチスガイド、木工クラフト、薪割り体験を実施。「アジサイフェア・植物クラフト市」では、アジサイの苗配布やアジサイガイドのほか、多肉植物や園芸資材などを販売する植物クラフト市を実施。 (参加者:8,500人)	◎
【相模原麻溝公園】 でいらぼっちの目線体験 「熱気球搭乗会」	1月24日	ロープで係留した熱気球を高さ20m程度まであげて、でいらぼっちの目線を体験するイベント。令和6年度は風が強くあげられなかったため、開催時期を3月から1月に変更して開催。令和7年度予定通りでいらぼっちの目線を体験していただけた。 (参加者:76人)	◎
【相模台公園】 プレイフルさがみだい	6月23日・30日 12月12日・15日 12月19日・22日 1月9日・19日 1月26日 2月6日・13日 2月19日・20日 2月27日 3月2日 (計15回)	老朽化した園内の遊具等を地域の子どものとともにペイントし、身近な公園として一層親しみ遊びに来てもらえるようにする取組。 公園のシンボリックな遊具であるプレイウォールを、隣接する相模台中学校と連携し、ペイントを行いリニューアル。前年度の1面に加え、残りの3面をペイントし、4面完成させた。3/2お披露目会を開催。 (参加者:1,364人)	◎
【相模台公園】 さがみだい防災フェア 「さがみだい防災フェス 相模台地区総合防災訓練」	11月16日	相模台地区総合防災訓練携。 相模台まちづくりセンターと連携し、新聞紙で作るスリッパ体験・防災クイズを出展。 普段、相模台公園に来ない方への認知を高めていただく試みとして、相模台公園の植栽やイベントの様子を写真にして展示。 (参加者:150人)	◎

「相模大野中央公園」 おおのキッズフェスタ	10月11日 10月12日	子ども向けの様々な体験イベントや、親子で楽しめるワークショップなどを2日間に渡って開催。 はたらくクルマコーナーでは、生活の中でよく見かける身近な車両を展示するとともに、子ども制服の着用体験などを実施。また、市内に店舗を構える「赤ちゃん本舗」と連携し、同店の人気企画である「ハイハイレース」をプレイルームで実施。地域の自治会や大学にも協力をいただき、昨年度から更に連携を深めることができた。 (参加者:1,998人)	◎
【相模大野中央公園】 おおの防災フェア	3月7日	消防署と共に防災イベントを実施し、地域の防災意識を向上。起震車や煙体験ハウスなどの防災体験コーナーや、新聞紙でつくる防災スリッパづくりなど、親子で楽しみながら防災について学ぶイベント。 (参加者:894人)	◎

自主事業		※事業計画書の自主事業のうち大きなものを1～2つを記入		
主な事業名	実施時期	内容・回数・参加者・効果等	評価	
【相模原麻溝公園】 さがみはらやさいもマルシェ	2月22日 2月23日	多くの人に人気があるやさいもを通じて、相模原麻溝公園の新たな利用者層を掘り起こすこと、公園の魅力向上とにぎわいを創出すること、栄養価が高く健康的な焼き芋を主役にし、食や健康への関心を高める機会を提供することなどを目的に、やさいもを中心にサツマイモグルメなどを販売するマルシェを開催。2/22は31店舗、2/23は33店舗に出店いただき、閑散期の2月にとっても公園がにぎわった。 (参加者:22,000人)	◎	
「相模原麻溝公園」 園路マルシェ	9月21日他 全42回	障がい者の就労支援等を目的に、福祉施設と連携し、土日祝日に雑貨・クラフト物の販売や子ども向けワークショップを行うマルシェを開催。回数を重ねるにつれて、このマルシェを目的に来園される方も増え、公園のにぎわい創出にも貢献。 (参加者:41,590人)	◎	
【相模大野中央公園】 おはなし会	3月15日	市内で活動するボランティアによる親子向けの紙芝居の読み聞かせ。普段室内で楽しむ紙芝居を屋外で実施することで、新鮮な気持ちで本に親しむ機会を創出。天候にも恵まれ、多く方にご参加いただいた。 (参加者:182人)	◎	
【相模大野中央公園】 昆虫展	3月5日～3月8日	標本の展示や研究成果の発表、カブトムシ飼育セットなどの昆虫グッズの販売。市内で活動する市民団体の協力のもと、プレイルームにおいて数日に渡って標本等を展示。子どもたちの関心も高く、親子連れに好評で、新たなにぎわい創出に繋げることが出来た。 (参加者:916人)	◎	

5 利用者の満足度

評価（5評価）	評価理由・委員会意見
B	3施設の平均満足度は85.8%で、「大変よかった」「よかった」の合計が高く、利用者満足が確保されている。 各公園の特色と利用者層の違いによって、調査回答者の年齢層に偏りが見られるが、事業やイベントを活用して、より幅広い年齢層からの意見収集に取り組まれることを期待する。

利用者満足度調査	※実績値は3施設分の平均値
調査手法/サンプル数	スタッフの対面・回収箱/1052件（麻溝319件・相模台333件・相模大野中央400件）
目標値の基準	「施設を利用しての感想」に対する回答について、「大変よかった」及び「よかった」の合計比率がグループ全体での平均値が90%以上。

項目（単位）	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度
目標値（点）	-	-	90	90	90	90	90
実績値（点）	-	-	85.2	85.8			
達成度（%）	-	-	94.7%	95.3%	0.0%	0.0%	0.0%

その他の取組		
取組事項	時期	取組内容
ホームページの活用	通年	ホームページにおいて「お問い合わせフォーム」を設け、いつでもご質問等をお受けすることを可能としている。

6 施設の経営状況

評価（5評価）	評価理由・委員会意見
A	施設収支は本体事業収支が赤字、全体収支が黒字であり、本体の財務状況は良好かつ特段の課題はないため、「A評価」となった。

施設の収支概要		※直近3年間について記載		(千円)
項目		令和5年度	令和6年度	令和7年度
収入（a）		138,862	149,866	150,010
	指定管理料	133,706	146,300	146,300
	利用料金収入	3,503	3,445	3,334
	その他の収入	1,653	121	376
支出（b）		146,401	154,666	158,876
	人件費	59,361	64,514	76,282
	本社管理経費	3,846	14,477	14,993
	その他の支出	83,194	75,675	67,601
本体事業収支【(a)-(b)】(c)		-7,539	-4,800	-8,866
自主事業収入（d）		12,587	13,142	13,605
自主事業支出（e）		693	5,172	3,889
自主事業収支【(d)-(e)】(f)		11,894	7,970	9,716
全体収支【(c)+(f)】		4,355	3,170	850
備考				
団体の財務状況		団体本体の経営状況について特段の問題はない。		

7 管理業務の履行状況

検査方法	市チェックリストに基づき、指定管理者へのヒアリング・現地確認により検査を実施
実施時期	令和8年1月

検査項目	確認結果	備考
管理業務	適正に実施	
危機管理	適正に実施	
人員配置・地元活用	適正に実施	
現金管理	適正に実施	
会計・経理	適正に実施	
情報セキュリティ	適正に実施	
情報公開・個人情報保護	適正に実施	
市への報告事項・事前承認等	適正に実施	
加点事由	具体的内容	
有	管理業務において、利益還元として、相模台公園のベンチ修繕を行い、相模大野中央公園にイベント用の長机を購入し、公園利用者へのサービスの質を向上させた。	

8 ウェブアクセシビリティ

ホームページの作成	有
-----------	---

ウェブアクセシビリティの取組項目	取組状況
機種依存文字を使っていない。	○
ページ内の文字の大きさを変えることができる。	×
単語の途中にスペースや改行を入れていない。	○
ページ内容を的確に表しているタイトルが付いている。	○
ダウンロードできるファイルには、ファイルの種類とサイズを記載している。	○
画像には、代替テキスト等を付与し、支援技術利用者にも適切な代替情報を提供している。	○
背景色と文字色にコントラストを確保するなど、色使いに配慮している。	○
その他取り組んでいること	・スマートフォン対応としている。 ・各公園のロゴとパークカラーを独自設定。各公園の特徴となる4つのモチーフ、カラーから設定。ホームページ、掲示物、公園パンフレット、チラシ等を使用。公園のブランディングを進めている。

9 指定管理者の自己評価

企画提案事業、自主事業にも取り組み、3公園いずれも地域活性化イベント、緑化イベントの参加者数は目標人数を大きく超えたことから、地域活性化、緑化いずれにも寄与できたと考えている。

「ボランティアやまちづくり活動に参加したい」の割合、「今後緑化活動をしたい」の割合、「緑化イベントにおけるまた来園したい」の割合は、3公園とも目標を超えた。

特に相模台公園については、プレイフルさがみだいで相模台中学校の生徒にプレイウォールのペイントを行っていただき、何度も公園に足を運んでいただいた。この取り組みを通じて公園に対する愛着も生まれたと考えている。

相模原麻溝公園においても、新規の自主事業を3つ行い、特に閑散期に行ったさがみはらやきいもマルシェは、2日間で22,000人に来園いただき、これまでにないにぎわいを創出できた。

相模大野中央公園においても、子育て支援公園として、キッズフェスタや新たに行った昆虫展など子ども向けの取り組みを行った。

10 所管課意見

指定管理者として2年目を迎え、施設の魅力発信に引き続き努めていただいている。

特に相模台公園では、プレイフルさがみだいの一環として近隣中学校の生徒と共に老朽化した遊具のリペイント事業を実施し、公園の景観を一新するとともに、地域住民の愛着を醸成し、利用者にとってより親しみやすく魅力的な空間となり、高く評価できる。

事業の実施状況では、相模原麻溝公園での新規自主事業3件の企画・実施により、特に閑散期2月の事業で新たな利用者確保を実現した。相模大野中央公園では、子育て応援の位置づけのもと「キッズフェスタ」「ライトアップおおの」「昆虫展」など多様な取組みを積極的に実施し、子育て環境の向上に貢献している。

相模大野中央公園では、タリーズコーヒー店舗建築、水景施設工事、トイレ改修工事の3件工事が同時進行する中、工事業者との調整、安全管理体制の構築、ホームページでの利用者周知を適切に実施し、安全管理と通常業務の両立を実現した。質の高い指定管理業務と評価できる。

テニス場や軟式野球場の管理については、利用者の声を聞きながら整備を行うことにより、利用者から称賛の声を頂いている点は評価できる。引き続き、目標値の達成が出来るよう利用者の増加に努めていただきたい。

11 選考委員会意見

麻溝公園では、イベントを通じて多くの人が集まる取り組みと環境づくりに貢献いただき、相模台公園では、地元の中学生を巻き込んだ公園づくりに取り組んでいただいた。また、相模大野中央公園では、工事中にもかかわらず、子ども向けイベントを含む5つの新規事業を実施していただいた。これら3つの公園での管理の質の高さを評価している。今後も引き続き、多様なイベントを実施いただきたい。また、3つの公園でそれぞれ実施しているイベントについて、うまく連携をとって横へ展開していただき、それぞれの公園の魅力を発信していただきたい。

日々の管理の部分で指定管理者の努力を高く評価している。樹木の管理については、倒木等の問題もあるため、今後も十分にやっていただきたい。

総合評価（自動判定）

S

(85/100)

